

# 令和2年度 公益財団法人山梨県スポーツ協会事業報告書

## 事業報告

### 事業概要

本協会は、県民のスポーツニーズを的確にとらえ、県民一人ひとりがスポーツに親しめるよう、スポーツの振興を図っていく公益財団法人としての使命を果たすため、経営計画やスポーツ推進計画に基づき、加盟団体との連携を一層強化しながら「スポーツ協会の運営」、「スポーツの推進」、「利用環境・効率の向上」を重点に次の事業を行った。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受け、本協会指定管理施設においても令和2年4月15日から体育施設を全館休業とした。営業の再開に当たっては各施設においてガイドラインを策定し、5月20日から屋外体育施設、5月23日から屋内施設を一部制限付きで営業再開した。本協会が主催する各種会議や研修会・講習会、教室やイベント等についてガイドラインや感染症の状況を慎重に判断し中止や延期、内容の変更を行った。

【新型コロナウイルス感染症による各事業への影響について次のとおり表記した】

※書面による決議 ※書面による意見聴取 ※資料送付 ※中止 ※延期

### 事業実施状況

#### (法人管理)

#### I スポーツ協会の運営

##### 1 理事会、評議員会等の運営

(1) 理事会	第1回(通常)	令和2年6月 3日(水)	
	第1回(臨時)	令和2年6月19日(金)	
	第2回(通常)	令和2年8月 7日(金)	
	第3回(通常)	令和3年3月12日(金)	
(2) 評議員会	定 時	令和2年6月19日(金)	
(3) 総務委員会	第1回	令和2年5月29日(金)	※書面による意見聴取
	第2回	令和2年8月 4日(火)	
	第3回	令和3年3月 5日(金)	

##### (4) 加盟団体関係会議

令和2年4月8日(水) 加盟競技団体・学校体育団体理事長会議	※資料送付
令和2年4月8日(水) 市町村体育・スポーツ協会事務局長・事務担当者会議	※資料送付

##### 2 事務局の運営

- (1) スポーツ庁が、スポーツ団体における適切な組織運営を行う上での原則・規範として策定した「ガバナンスコード」について、本協会においても適用し順守状況について公表する等、コンプライアンスの強化とガバナンスの確保に取り組んだ。
- (2) 本協会が実施する事業推進のため、自主財源の確保に努めた。
  - ア 賛助会員の加入募集
  - イ 寄附金(免税寄附金)の募集及び制度の活用促進
- (3) 総合的人材育成システムの運用

「人材育成基本方針」に基づき、職員の資質向上のため、研修会の開催や各種講習会及び資格取得研修への参加等、総合的な人材育成を行うとともに、職員倫理やコンプライアンスの徹底、向上を図った。

### (公益目的事業)

## II スポーツの推進

### 1 専門委員会の開催

スポーツの推進を図る上で必要な事項について検討するため、専門委員会を開催した。

- |                   |     |               |            |
|-------------------|-----|---------------|------------|
| (1) スポーツ振興委員会     | 第1回 | 令和2年 7月 8日(水) |            |
|                   | 第2回 | 令和2年 9月30日(水) |            |
|                   | 第3回 | 令和3年 3月 3日(水) |            |
| (2) 広報委員会         | 第1回 | 令和2年 6月 9日(火) |            |
|                   | 第2回 | 令和2年11月13日(金) |            |
|                   | 第3回 | 令和3年 3月 2日(火) |            |
| (3) スポーツ医・科学委員会   | 第1回 | 令和2年 7月 9日(木) |            |
|                   | 第2回 | 令和2年11月12日(木) |            |
|                   | 第3回 | 令和3年 3月 4日(木) |            |
| (4) 境川自転車競技場運営委員会 | 第1回 | 令和2年 5月11日(月) | ※書面による意見聴取 |
|                   | 第2回 | 令和3年 3月 8日(月) |            |
| (5) スポーツ少年団常任委員会  | 第1回 | 令和2年 5月14日(木) | ※書面による決議   |
|                   | 第2回 | 令和2年 6月26日(金) |            |
|                   | 第3回 | 令和2年10月 8日(木) |            |
|                   | 第4回 | 令和3年 2月25日(木) |            |

### 2 子どものスポーツ機会の充実

#### (1) スポーツ少年団の育成

##### ア スポーツ少年団組織の活性化

スポーツ少年団組織の活性化を図るため、理念と意義の浸透、指導者養成と資質の向上、幼児加入に対する取り組みについて、内容、方法を検討した。

##### (ア) 指導者協議会評議員会の開催

令和2年5月12日(火) ※書面による決議

##### (イ) アクティブ・チャイルド・プログラムの普及と団活動への浸透

子どもたちが、楽しみながらからだを動かすことのできる「アクティブ・チャイルド・プログラム」の普及・浸透を図るため研修会を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

令和2年7月18日(土) 小瀬スポーツ公園武道館 ※中止

令和3年1月30日(土) 小瀬スポーツ公園体育館サブアリーナ ※中止

##### イ 団員交流の促進

特定の種目に偏らず、さまざまなスポーツを体験させ運動感覚を養うとともに、野外活動や文化活動等とおして創造性や協調性を育むことを目的に、各種大会の開催及び助成

を行うとともに、各種中央大会への団員及び指導者の派遣を行うこととしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(ア) 県内交流事業

- a 第42回山梨県スポーツ少年大会  
令和2年8月1日(土)から2日(日)八ヶ岳少年自然の家 ※中止
- b 第13回山梨県スポーツ少年団フェスティバル  
令和2年4月11日(土) 小瀬スポーツ公園 武道館 ※中止
- c 第39回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会予選会  
(軟式野球、バレーボール、ミニバスケットボール、バドミントン・空手道) ※中止
- d 全国スポーツ少年団競技別交流大会予選会  
(バレーボール、剣道) ※中止

(イ) 県外交流事業

- a 第51回関東ブロックスポーツ少年大会への派遣  
令和2年8月7日(金)から9日(日) 茨城県土浦市 ※中止
- b 第58回全国スポーツ少年大会への派遣  
令和2年7月31日(金)から8月3日(月) 静岡県 ※中止
- c 第39回関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会への派遣  
軟式野球  
令和2年7月18日(土)から19日(日) 千葉県 ※中止  
バレーボール・ミニバスケットボール・バドミントン・空手道  
令和2年9月20日(日)から22日(火) 千葉県 ※中止
- d 全国スポーツ少年団競技別交流大会への派遣  
第43回 剣道 令和3年3月26日(金)から28日(日)福島県 ※中止  
第18回 バレーボール 令和3年3月26日(金)から29日(月)宮城県 ※中止

ウ 市町村スポーツ少年団の組織強化

スポーツ少年団組織の指導体制の強化と組織の資質向上を目指し、その機能を充実させるため、団員交流や単位団の活性化を図った。

(ア) スポーツ少年団市町村事務担当者会議の開催

スポーツ少年団の理念と意義や単位団の活動のあり方等の理解を深めてもらうとともに、各市町村の課題や情報を共有することによる連携強化を図るため、担当者会議を開催した。

令和3年2月16日(火) 小瀬スポーツ公園 武道館

(イ) 県内スポーツ少年団交流事業への助成

県内市町村スポーツ少年団において団員の交流を図る事業に助成した。

(ウ) 県外スポーツ少年団交流事業への助成

近隣の県外団員との交流を促進し、団活動の活発化を図る事業に助成する。 ※中止

(エ) 母集団育成事業への助成

単位団を支える”母体となる集団”の育成を図る事業に助成した。

(オ) 体力テスト事業への助成

自己の体力を把握し、健康管理や体力づくりを促進する事業に助成する。 ※中止

(カ) 指導者育成事業の委託

指導者の資質向上並びに指導者組織の整備拡充を図るための事業を委託した。

(2) スポーツの機会の提供

子ども達が身体活動の持つ楽しさや成功体験を経験することにより、将来的なスポーツへの可能性を広げられる事業として「子どもスポーツキャラバン」を年10回実施する計画であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

### 3 生涯スポーツ活動の推進

(1) スポーツ大会の開催

ア 山梨県体育祭り

県民一人ひとりがスポーツに親しみ、豊かなスポーツライフの創造と地域のスポーツ振興を図り、明るく豊かで活力あるふるさとづくりを目的に開催を予定していたが、73回大会は夏季・秋季ともに新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(ア) 令和2年度実行委員会総会の開催(第73回夏秋季大会・第74回冬季大会)

令和2年4月24日(金) ※書面による決議

令和2年度実行委員会第2回総会の開催(第73回夏秋季大会の中止について)

令和2年6月18日(木) ※書面による決議

(イ) 第73回夏季大会

カヌー競技 令和2年5月30日(土) 精進湖カヌー競技場 ※中止

ボート競技 令和2年6月13日(土) 河口湖漕艇場 ※中止

セーリング競技 令和2年6月21日(日) 山中湖村ヨットハーバー沖 ※中止

少林寺拳法競技 令和2年6月28日(日) 小瀬スポーツ公園武道館 ※中止

水泳競技 令和2年8月23日(日) 小瀬スポーツ公園水泳場 ※中止

(ウ) 第73回秋季大会

組合せ抽選会 令和2年7月29日(水) ※中止

中心会期(42競技) 令和2年9月12日(土)・13日(日)・20日(日)

小瀬スポーツ公園他 ※中止

総合開会式 令和2年9月12日(土) 小瀬スポーツ公園体育館 ※中止

総合閉会式 令和2年9月20日(日) 小瀬スポーツ公園体育館 ※中止

(エ) 第74回冬季大会 (参加監督・選手 150人)

スケート競技(フィギュア)

令和3年1月10日(日) 小瀬スポーツ公園アイスアリーナ ※中止

スケート競技(スピード)

令和3年 2月11日(木・祝) 八ヶ岳スケートセンター

※氷上コンディション不良のため当日現地で競技中止

スキー競技 令和3年 3月14日(日) サンメドウズ清里

アイスホッケー競技 令和3年 3月27日(土)・28日(日) ※中止

イ 山梨県スポーツ・レクリエーション祭

「第1回全国スポーツ・レクリエーション祭」の開催を記念して、県民が気軽に参加でき、スポーツ・レクリエーションを楽しみながら、交流を深める場となることを目的に開催を予定し

ていたが、第32回大会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

(ア) 令和2年度実行委員会総会の開催

令和2年4月6日(月) ※書面による決議

(イ) 第32回山梨県スポーツ・レクリエーション祭

令和2年5月16日(土)・17日(日)・24日(日)・6月7日(日) ※中止

ウ 第57回山梨県一周駅伝競走大会

スポーツ県やまなし宣言記念事業の一環として、県内各地区の代表チームによる県一周駅伝競走大会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

令和2年12月5日(土)・12月6日(日) ※中止

(2) 参加機会の充実

ア スクールの開催

(ア) スポーツ健康づくり教室

生涯スポーツの必要性及び継続して行うことの大切さを理解してもらえるよう、スポーツや運動をする機会を提供し、サークル活動等による自主的な活動への発展を促し、スポーツライフを支援した。なお、開催に当たっては、「スポーツ健康づくり教室等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を作成し、感染拡大予防対策を講じた上で開催した。また、コロナウイルスの感染拡大防止のため、子どもを対象とした教室は屋外で開催する「子どもかけっこ教室」を除いて中止とした。

小瀬スポーツ公園 教室数 50 参加者数 3,582人

富士北麓公園 教室数 25 参加者数 457人

(イ) トレーニング室利用者証の発行・実技指導

a 利用者証の発行

初回のトレーニング室利用者を対象に、トレーニング室の安全な利用を図るため利用説明を行うと共に利用者証を発行した。

利用者証発行者数 1,450人

b 体質改善プログラムの提供

メタボリックシンドローム改善のため、体組成測定器を用い、筋・脂肪割合、体組成成分、メタボリック情報等10項目について測定を行い、それに基づいて適切な運動プログラムを提供した。

実施者数 977人

c 実技指導

利用者の目的に応じたトレーニングメニューを提供するとともに、機器の効果的な使用方法を指導した。

実技指導実施者数 2,854人

(ウ) 富士北麓公園フリーウエイトトレーニング室利用講習会

フリーウエイトトレーニング室利用者が、利用基準に従って施設を安全により効果的に利用してもらうため、講習会を開催し修了証を発行した。

利用講習会受講者数 116人(29回開催)

(エ) 軽スポーツの普及

山梨県レクリエーション協会と連携し、家族や地域の人たちの絆を深めるきっかけづくりに繋がる軽スポーツやニュースポーツを体験できる場の提供を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

#### イ スポーツフェスティバルの開催

各年齢層に応じたスポーツを楽しむ機会やふれあいの場を提供し、スポーツの楽しさと爽快感を体験するとともに、スポーツへの興味や関心を高め、スポーツを実践する動機づけとなるような大会・イベントの開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、子どもを対象とした大会・イベントは中止とした。

さらに、屋内で開催予定だった大会・イベントについても中止とし、屋外での「グラウンド・ゴルフ大会」等を開催した。なお、大会・イベントの開催に当たっては、「スポーツ健康づくり教室等における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を作成し、感染拡大予防対策を講じた上で開催した。

小瀬スポーツ公園	実施イベント日数	4日	参加者数	1,361人
富士北麓公園	実施イベント日数	5日	参加者数	601人

#### ウ セミナーの開催

##### (ア) スポーツ医・科学セミナー

国体強化選手、指導者及びスポーツ愛好者等を対象に、スポーツ医・科学委員会と連携し、健康の保持増進や体力づくり、競技力の向上等を目的としたスポーツ医学やスポーツ科学のセミナーを計画したが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

令和3年2月14日(日) ※中止

講演Ⅰ 「スポーツ関連脳震盪」その理解とケアの重要性について

講演Ⅱ 「ラグビー競技の脳震盪に対する考え方と対応状況について」

##### (イ) 健康・体力づくりセミナー

スポーツを愛好している一般の人たちを対象に、身近なスポーツの技術・技能の紹介や健康・体力づくりの基礎的な知識を提供するセミナーを計画したが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した。

#### (3) プロスポーツ・イベントの誘致・開催

ア プロスポーツ・イベントの積極的な誘致とトップアスリートを招聘したスポーツイベントの開催について検討したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送った。

イ 指定管理事業において協力関係にあるミズノと連携し、ミズノ所属および契約のトップアスリートやプロ指導者と直接触れ合える「ミズノビクトリークリニック」を開催する計画であったが、コロナウイルスの感染拡大防止のため中止した。

#### (4) 地域スポーツの活動への支援

##### ア 高者向け体力測定

活力ある超高齢化社会を目指し、身体運動の基本となる歩行能力評価と運動指導を笛吹市長寿介護課が実施している事業(百歳体操)に合わせて開催を計画したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため見送った。

##### イ 指導者派遣

地域・職場・サークル等が行うスポーツ活動を支援するため、要望に応じ指導者を派遣し、健康・体力づくりの指導を行った。

指導者派遣 6回 参加者数134人

#### ウ 軽スポーツ用具の貸出

地域・職場・サークル等が行うスポーツ活動に対して、軽スポーツ用具の貸し出しを行った。

小瀬スポーツ公園 貸出回数 109回 延利用者数 2,325人

富士北麓公園 貸出回数 10回 延利用者数 188人

#### (5) 障がい者スポーツの推進

専門的知識やノウハウなどの情報を有する山梨県障がい者スポーツ協会のほか、各専門関係団体と連携し、障がい者と健常者が共に参加できるイベントとして、3on3ストリートバスケットボール大会とカーリング大会の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

## 4 競技スポーツの推進

### (1) 競技力の向上

本県選手が国民体育大会や各種大会等において優秀な成績を収めることができるよう競技力の向上を図るとともに、県民のスポーツへの関心を高める事業を実施した。

#### ア 競技力向上対策本部の運営

##### (ア) 本部会議(年4回)

第1回 令和2年6月25日(木)

第2回 令和2年10月8日(木)

第3回 令和2年11月26日(木)

第4回 令和3年3月4日(木)

##### (イ) 理事長、事務局長、主任強化コーチ会議(年3回)

国体出場競技団体の理事長、事務局長、主任強化コーチ等に対し、競技力向上に関する説明会や研修会を実施した。

第1回 令和2年5月21日(木) ※資料送付

第2回 令和2年12月1日(火)

第3回 令和3年3月9日(火)

##### (ウ) 競技団体個別会議

対策本部委員と競技団体競技力担当者が面談を行い、今後の課題、方針などの意見交換を行った。

冬季競技 令和2年7月14日(火)

全競技団体 令和3年2月5日(金)・12日(金)・15日(月)・16日(火)

#### イ 競技団体等への支援

##### (ア) 競技団体選手強化事業

###### a 成年・少年

国民体育大会に向けての候補選手(指導者を含む)を対象とした強化事業に対し助成した。

##### (イ) 成年チーム指定強化事業

###### a 重点チーム強化

国民体育大会において優秀な成績を収めるため、重点強化チーム9チームを指定し、強化事業に対し助成した。

b 指定チーム強化

成年選手の競技力の維持向上を目指して、大学・企業・クラブチーム13チームを指定し、強化事業に対し助成した。

(ウ) 海外派遣奨励金の交付

競技団体から申請がなく助成は行わなかった。

(エ) 競技団体等主催大会等助成事業

県内で開催された関東大会以上の1大会に対し、運営費の一部を助成した。

(オ) 山梨県スポーツ協会特別助成事業

国民体育大会上位入賞を目的に6競技団体に対して強化に関する競技備品購入に対し助成した。

(カ) 練習場確保事業

県立射撃場の整備凍結に伴う競技団体の練習場確保事業に対し助成した。

ウ 2巡目国体を見据えた競技力強化

昭和61年のかいじ国体以来2巡目となる本県開催での国体を令和14年に見据え、計画的な選手の発掘・育成を行った。

(ア) ターゲットエイジ発掘事業

競技の普及や選手発掘を目的に県内の小学生から中学生(ターゲットエイジ)を対象とし、複数競技団体で実施する合同発掘事業と競技団体が単独で実施する個別発掘事業に係る経費の一部を助成した。

(イ) ターゲットエイジ育成事業

ターゲットエイジを対象に技術向上を目的とした練習会や、国体に近年導入された女子種目の選手を強化する事業に係る経費の一部を助成した。

(ウ) オリ・パラ候補選手活用・育成事業

東京オリンピックに出場する可能性が高い選手が県内ジュニア選手及び指導者を対象に講習会を行い、県内選手及び指導者の競技力向上と指導力向上を図ることを目的とした事業に助成した。

(エ) 指導者養成事業

国民体育大会の監督資格となる指導者資格保有者を確保するため、資格取得にかかる経費の一部を助成した。

エ 国民体育大会選手等の選定及び派遣

予選会を実施し、選手の選考を経て、本県選手団を派遣予定であったが新型コロナウイルス感染症拡大のため第75回国体関東ブロック大会の中止及び第75回国民体育大会が延期となった。

(ア) 第75回国民体育大会関東ブロック大会

令和2年 5月30日(土)から8月30日(日) 神奈川県 ※中止

※東京オリンピック・パラリンピック開催の関係で中心会期の設定なし。

(イ) 第75回国民体育大会

会期前実施 令和2年 9月12日(土)から20日(日) 鹿児島県 ※延期



(水泳・ボート・ビーチバレー・体操)

本大会 令和2年10月3日(土)から13日(火) 鹿児島県 ※延期

<開会式 令和2年10月3日(土)>

(ウ) 第76回国民体育大会

冬季大会関東ブロック大会

令和2年12月11日(金)から13日(日)(アイスホッケー成年男子) 神奈川県

監督・選手22人

令和2年12月18日(金)から20日(日)(アイスホッケー少年男子) 神奈川県

監督・選手9人

冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会

令和3年 1月27日(水)から31日(日) 愛知県・岐阜県

本部役員8人 監督・選手38人

冬季大会スキー競技会

令和3年 2月18日(木)から21日(日) 秋田県 ※中止

(エ) 日本スポーツマスターズ2020への派遣

令和2年 9月5日(土)から6日(日)(水泳) 愛媛県 ※中止

令和2年 9月9日(水)から11日(金)(ゴルフ) ※中止

令和2年 9月11日(金)から13日(日)(自転車) ※中止

令和2年 9月18日(金)から22日(火)(中心会期) ※中止

オ 医・科学サポート

(ア) 医学的サポート

新型コロナウイルス感染症拡大により国体本大会が延期となったため、冬季国体(関東ブロック大会含む)の実施競技に参加する選手から提出された健康調査票を基に、メディカルチェックを実施し、選手の健康管理を行った。

(イ) 科学的サポート

栄養関係、心理関係、コンディショニング関係の3分野について、国体参加競技団体を対象に測定並びに調査・分析し、指導・助言等について開催を検討したが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止とした。

(ウ) 国民体育大会へのスポーツドクターの帯同

国体冬季大会スケート・アイスホッケー競技会参加時にスポーツドクターを帯同させ、選手の緊急医療時の対応やドーピング関係薬物の対応を行った。

## 5 スポーツ環境の整備

### (1) 人材の養成

#### ア 子どものための人材養成

##### (ア) スタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会

地域における単位団活動の中心的指導者を養成することを目的にスタートコーチ(スポーツ少年団)養成講習会の開催を予定したが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

令和2年 6月13日(土) 小瀬スポーツ公園体育館研修室 ※中止

令和2年10月18日(日) 小瀬スポーツ公園武道館第1会議室 ※中止

令和2年12月20日(日) 小瀬スポーツ公園武道館第1会議室 ※中止

(イ) スポーツ少年団指導者研修会

指導者等の資質向上と指導者相互の連帯を図るため、研修会を開催した。

令和2年12月12日(土) 小瀬スポーツ公園体育館 参加者60人

(ウ) 関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会

関東ブロック各都県のスポーツ少年団登録指導者の相互の連携と資質・指導力の向上を図り、指導活動の促進方法について協議するとともに、スポーツ少年団活動の推進に資するためオンライン開催となった研究協議会に4人がリモート参加した。

令和2年12月20日(日) ※オンライン開催

(エ) スポーツ少年団リーダーの養成

リーダー会の育成や指導者協議会との連携により、将来の指導者を養成するとともに、少年団の円滑な活動の推進を図った。

a ジュニア・リーダースクールの開催

単位団において、団員の模範となって活動する少年リーダーを養成した。

令和2年11月21日(土)・22日(日) 緑が丘スポーツ公園スポーツ会館・体育館

参加団員9人 ※日帰りによる2日間の開催

b シニア・リーダー研修会

中学生以上で、シニア・リーダー資格取得に意欲のある団員を集め、資質向上のための研修の開催を計画したが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

令和3年2月20日(土) 小瀬スポーツ公園体育館 ※中止

c 関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会

令和3年2月20日(土) 小瀬スポーツ公園武道館第1会議室

参加団員3人 指導者1人

※当初の10月開催を2月に延期し、リモートによるオンラインで開催

d リーダーの派遣

日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール

令和2年9月19日(土)から9月22日(火) 静岡県 ※中止

全国スポーツ少年団リーダー連絡会

令和2年6月27日(土)から6月28日(日) 東京都 ※中止

e 山梨県スポーツ少年団リーダーズクラブへの助成

山梨県スポーツ少年団リーダーズクラブ会員の資質の向上や会員同士の交流を図るため補助金を交付した。

イ 生涯スポーツのための人材養成

(ア) スポーツリーダー養成講習会

地域におけるスポーツグループやサークルなどのリーダーとして、基礎的なスポーツ指導や運営にあたることのできる指導者を養成する講習会を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

令和2年5月23日(土)から24日(日) ※中止

(イ) 公認コーチ1養成講習会

地域において、子ども達や初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々の指導対象にあわせた指導が可能となる指導者を養成する講習会を開催した。

弓道競技(委託講習会) 20人

バレーボール競技(委託講習会) 12人

ソフトボール競技(独自講習会) 12人

(ウ) 公認コーチ2養成講習会

競技団体から実施希望がなかったため開催しなかった。

(エ) スポーツドクターの確保

医・科学委員会との連携と医師の協力のもと、スポーツドクターの確保のため、日本スポーツ協会開催の養成講習会へ4人の推薦を行ったが、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、講習会における新規養成は中止となった。

(オ) アスレティックトレーナーの確保

医・科学委員会及び競技団体と連携を図り、アスレティックトレーナーの確保のため、日本スポーツ協会開催の養成講習会へ2人の推薦を行ったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため新規養成は中止となった。

(カ) スポーツ指導者研修会の開催

公認スポーツ指導者の資質の向上と活動促進、指導者の連帯感を深めるため、研修会を開催した。

第1回 令和2年8月10日(月・祝) 小瀬スポーツ公園体育館 参加者149人

第2回 令和3年1月16日(土) 小瀬スポーツ公園体育館 ※中止。

(キ) 山梨県スポーツ指導者協議会への助成

組織の強化充実並びに運営経費に助成した。

(2) スポーツ拠点の充実

ア 地域スポーツの充実

(ア) スポーツ振興ブロック会議

スポーツの振興に関し、各地域の市町村のスポーツ関係者と地域の課題等について意見交換を行い推進強化を図った。

峡東地区 令和2年10月16日(金) 甲州市民文化会館 42人

中北地区 令和2年10月21日(水) 北巨摩合同庁舎 90人

峡南地区 令和2年10月22日(木) 身延総合文化会館 50人

富士・東部地区 令和2年10月28日(水) 都の杜うぐいすホール 53人

(イ) 山梨県スポーツ推進委員協議会との連携

各地域の県民がスポーツの生活習慣化できるような魅力ある事業を展開し、スポーツ拠点を拡充できるよう、山梨県スポーツ推進委員協議会との連携を図った。

(ウ) 企業・大学との連携

a 民間など他団体と連携することで、その団体が持つノウハウまたはネットワーク等を活用し、各年齢層を対象としたスポーツ教室を共催で行った。

b 高齢者の健康体力つくりのために、「山梨ことぶき勸学院」の生徒を対象に、有資格者による運動指導を行った。

イ 総合型地域スポーツクラブの育成・登録・認証

(ア) 広域スポーツセンターの運営

県が設置した広域スポーツセンターを運営し、総合型地域スポーツクラブの創設や運営及びスポーツ活動について効率的に支援するとともに、スポーツクラブ運営の助言及び指導を行った。

広域スポーツセンター運営会議 第1回 令和2年 6月26日(金)

第2回 令和2年 9月25日(金)

第3回 令和3年 2月26日(金)

(イ) 総合型地域スポーツクラブの育成と登録・認証

山梨県と連携し、日本スポーツ協会クラブアドバイザーとともに県内各市町村を訪問し、総合型地域スポーツクラブの設立依頼や状況把握を行うとともに、スポーツクラブ運営の助言および指導を行った。登録・認証制度については令和4年度の施行に向けて本県版の要項を作成する等準備を進めた。

(ウ) やまなし総合型スポーツクラブフェスタ

クラブ相互の交流と認知度アップを図るとともに、広く県民に参加を呼びかけ、スポーツ実施率の向上を促す契機とするため、県内スポーツクラブと連携しフェスティバルを開催した。

令和2年11月23日(月・祝) 小瀬スポーツ公園体育館 参加者67人

ウ 管理施設の環境の充実

本協会が管理している施設については特に、新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインを策定し、安全・安心に利用していただけるよう営業形態や環境整備に取り組んだ。令和2年2月29日から小瀬スポーツ公園の利用制限(個人利用の停止、新規予約の受付停止等)を開始し、4月15日から体育施設を全面休業した。営業の再開に向けては各施設におけるガイドラインを策定し県の承認の下、5月20日から屋外施設、5月23日から屋内施設を利用制限等の徹底した感染症対策を実施した中で営業を再開した。

さらに、快適な利用のために、日々の施設の環境整備、備品の点検、AED の設置や職員の救急救命法の研修などを実施した。

(ア) 管理受託施設

a 小瀬スポーツ公園	307,557 人(前年度 643,917 人)
b 富士北麓公園	60,488 人(前年度 215,948 人)
c 緑が丘スポーツ公園	90,280 人(前年度 177,566 人)
d 八ヶ岳スケートセンター	10,841 人(前年度 13,812 人)
e 八代射撃場	725 人(前年度 1,514 人)

(イ) 直営施設

a 境川自転車競技場	7,370 人(前年度 8,072 人)
------------	----------------------

(3) スポーツの啓発

ア スポーツ情報発信

(ア) インターネットの活用

- ・インターネットを活用し、管理施設の情報、スポーツ教室やイベントの紹介を行った。
- ・やまなしスポーツ情報ネット内にシステム化されている「スポーツ指導者バンク」の運営を行い、スポーツ指導者の登録、紹介を行った。

- ・やまなしスポーツ情報ネットのスポーツ新着情報や大会情報等の更新を行った。
- ・SNSの活用としてInstagramを用い、本協会の各種事業の告知や報告等を県民へ発信した。また、拡散力の強いTwitterも活用し、施設利用者の更なる獲得及び利用促進を図った。

(イ) 広報誌の活用

情報交換と提供の場としてスポーツ協会広報誌「スポーツやまなし」とスポーツ少年団広報誌「わかば」を発行した。

(ウ) スポーツ絵画・写真コンクールの開催

スポーツの絵画・写真を通して、スポーツへの関心を高めるとともに、県民のスポーツに対する意識の向上を図った。

イ 各種表彰

(ア) スポーツ協会表彰

体育・スポーツに尽力された方や全国大会及び世界大会に出場し優秀な成績を残した県内選手個人並びに団体、指導者を表彰した。

体育功労者79人 特別優秀選手4人 優秀選手43人・団体4チーム  
奨励賞3人・団体1チーム

(イ) スポーツ少年団表彰

永年に亘り、団活動を活発に行い他の模範となるような単位団、並びに団活動に尽力しその功績が顕著な指導者を表彰した。

優秀指導者 1人

ウ アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)を活用した運動遊び促進事業

新型コロナウイルス感染症による子どもの運動不足を予防するため、日本スポーツ協会による委託事業を受託し、本協会を始め総合型地域スポーツクラブ3団体、市スポーツ協会1団体においてACPを活用したイベントや運動教室等を実施した。

(4) スポーツサポーター活動の推進

一般県民の方が本協会事業に「本協会の一員として同じ目標・理念を共有し活動に参加していただくことによりスポーツを支える」スポーツサポーターとしてボランティア参加していただける方策を打ち立て、これを長期にわたり安定した運営が行えるよう体制づくりについて検討した。

## 6 国際交流の推進

(1) スポーツ少年団のスポーツ交流

ア 日独スポーツ少年団同時交流

日独の友好と親善を深め、国際的能力を高めるとともに、スポーツ少年団の発展に寄与するため、両国のスポーツ少年団の優れた青少年及び指導者の相互交流を行う予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

派遣事業 令和2年7月27日(月)から8月6日(木) 派遣予定団員2人 ※中止

(2) 競技スポーツ交流

ア 日中スポーツ交流

日中両国の代表団員が互いの国を訪問し、スポーツを中心とした様々な交流を実施する

こととして予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大のため中止となった。

令和2年10月26日～10月30日(5日間) 山梨県テニス協会 ※中止

### (3) 東京オリンピック・パラリンピック

東京オリンピック・パラリンピック山梨県実行委員会において、常任委員として聖火リレーセレモニー等の各種事業の検討や、専門部会において機運醸成に向けて取り組んだ。

## 7 安心してスポーツに取り組めるスポーツ環境の推進

### (1) クリーンでフェアなスポーツの推進

#### ア フェアプレイの推進

スポーツを真に楽しく行う上では欠かせないフェアプレイを推進するため、日本スポーツ協会の「フェアプレイで日本を元気に」キャンペーン運動を推進し、「フェアプレイニュース」の掲示や、主催イベントの要項等へのキャンペーンロゴの掲載等、スポーツ活動のあらゆる場面で協力及び実践の呼びかけを行った。

#### イ スポーツ・インテグリティ(誠実性・高潔性)の確保

スポーツ団体における「コンプライアンス(法令順守)」の強化と「ガバナンス(組織統治)」の構築のため、ガバナンスコードの順守に努めるとともに、日本スポーツ協会の加盟団体規程に基づき、各種規程等の再整備に取り組み、加盟団体にもガバナンスコードの順守を促進した。

#### ウ ハラスメントの撲滅

選手同士また選手と指導者がお互いを信頼してスポーツを行えるように、いじめや暴力・暴言、セクハラ等、これまでの指導方法の中に起こりうるハラスメントについて注意喚起を行った。また、スポーツにおける暴力行為等に関する相談及び問い合わせに対応するために設置した相談窓口を維持、継続した。

#### エ アンチ・ドーピングの啓発

##### (ア) アンチ・ドーピング講習会

薬物乱用、誤用の認識を高め、健全なスポーツ活動を推進するため、講習会を予定していたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

第1回 令和2年6月14日(日) ※中止

第2回 令和2年6月18日(木) ※中止

##### (イ) 競技別アンチ・ドーピング講習会の開催

選手が多く集まる練習会に出向き、講習会を開催した。

令和2年12月16日(水) スキー 6人

#### オ スポーツ仲裁自動応諾条項採択の周知・促進

スポーツ関係団体が、スポーツに関するルールの透明性を高め、健全なスポーツの発展に寄与していく組織づくりの機会になるよう、日本スポーツ仲裁機構の仲裁自動応諾の採択を加盟団体に対して働きかけた。

### (2) 補償制度の推進

#### ア スポーツ安全保険の加入促進

関係スポーツ団体に対し、団体活動中に発生する怪我や損害等に備え、安心してスポーツが行えるようスポーツ安全保険への加入を促進した。

#### イ スポーツ傷害見舞金の給付

スポーツ大会等に参加した選手等で負傷又は死亡した者に対し、見舞金の給付を行う旨を周知した。

#### ウ 主催者賠償責任保険の加入

主催事業で損害賠償事故が起きた場合に、補償できる体制を整えるため、主催者賠償責任保険へ継続加入した。

### (収益事業等)

## Ⅲ 利用環境・効率の向上

### 1 各種サービス事業

#### (1) レストラン・売店等の運営

公園来園者に対する飲食等の便宜供与のため、体育館レストラン・売店における飲食の提供、物品の販売を行うとともに、スケート靴等の貸し出しに係る斡旋業務を行いスポーツの普及支援の担い手として事業を展開した。

#### ア レストランの委託による運営

「やまなしグリーン・ゾーン認証施設」として認証を受け、感染拡大予防ガイドラインに則して営業を行った。

- ・営業時間 午前11時から午後6時まで(月曜休業)※祝日の場合は営業、翌日休業
- ・販売品目 ラーメン、カレーライス、ジュースなど常時約30品目
- ・営業日数 240日/年(前年度実績 292日/年)

#### イ 売店の運営

イベントや大規模大会等の開催時に売店を開設し、新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインを策定し、ガイドラインに基づいた飲食物の販売を行う他、各施設の受付においてスポーツ用具(テニスラケット他)の貸出、テニスボール等の販売、協力企業の商品のセール等施設利用者のニーズに応えた売店運営を行った。

#### ・販売品目

臨時売店:焼きそば、飲料等を約10品目

受付販売:バスケットボール等の貸出、バドミントンシャトル等の販売

#### ウ 自動販売機の設置

管理施設内に自動販売機を設置し、清涼飲料水・乳飲料・アイスクリーム及び菓子類等の販売を行った。

#### ・自動販売機の設置台数

小瀬スポーツ公園	45台
緑が丘スポーツ公園	10台
富士北麓公園	7台
八ヶ岳スケートセンター	2台(11月下旬から2月中旬まで)
境川自転車競技場	2台
八代射撃場	1台

#### エ スケート靴の斡旋

小瀬アイスアリーナ及び八ヶ岳スケートセンターにおいて、利用者にスケート靴の貸し出し

業務を行った。

- ・貸靴種目 フィギュア他3種 約800足
- ・貸靴実績 小瀬アイスアリーナ 個人6,843足／年(前年度実績 9,963足／年)  
団体2,937足／年(前年度実績 7,549足／年)  
八ヶ岳スケートセンター 個人1,682足／年(前年度実績 2,457足／年)  
団体4,559足／年(前年度実績 5,561足／年)

#### オ ジョギングハウスの活用

ウォーキングやジョギングで小瀬スポーツ公園を訪れた方々が、気軽にトレーニングも行えるよう、ジョギングハウス内に容易に扱え、安全性が高いトレーニング器具を設置し、無料で開放することで小瀬スポーツ公園の利用促進を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため開放を中止とした。

#### カ スポーツ絵画・写真コンクールの開催

スポーツの絵画、写真を通して、スポーツへの関心を高めるとともに、県民のスポーツに対する意識の向上を図った。

#### キ 施設利用者への還元事業の実施

施設の利用促進と、日頃からの施設利用者に対する還元事業として、各種イベントを企画し利用者が楽しめる施設を目指した。

- ・クリスマス、バレンタイン企画（利用者へプレゼント配布）

#### ク 福利厚生事業の支援

職員が安心して働ける職場づくりの推進を図るため、職員互助会の諸事業に対し支援を行った。

## 2 利用効率の向上

本協会が管理する各施設の利用効率の向上ため、公益目的以外の利用についても、サービスの向上と利用促進に努め施設の有効活用を図った。



## 理事会議決事項

回数	開催年月日	議決事項
第1回 (通常)	令和2年6月3日	1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度予算の補正及び決算について 3 令和2年度予算の補正について 4 山梨県スポーツ少年団本部長及び副本部長の承認について 5 山梨県キックボクシング協会の加盟について 6 評議員候補者の選定について 7 令和2年度定時評議員会の招集について
第1回 (臨時)	令和2年6月19日	1 会長、副会長、専務理事の選定について
第2回 (通常)	令和2年8月7日	1 公益財団法人山梨県スポーツ協会表彰について 2 令和2年度予算の補正について
第3回 (通常)	令和3年3月12日	1 令和3年度事業計画について 2 令和3年度収支予算について 3 令和2年度収支予算の補正について 4 公益財団法人山梨県スポーツ協会スポーツ団体ガバナンスコードの遵守状況の公表について

## 評議員会議決事項

回数	開催年月日	議決事項
定時	令和2年6月19日	1 令和元年度事業報告について 2 令和元年度決算について 3 山梨県キックボクシング協会の加盟について 4 役員の選任について 5 評議員の選任について